

中学校  
3 年

# 芭蕉のものの見方や感じ方を考える

東大阪市立布施中学校

教科

国語科

単元名

夏草-「おくのほそ道」から

## 本時のねらい

- ・松尾芭蕉のものの見方や感じ方について考える。

## 本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・スプレッドシート上で芭蕉の見た景色と気持ちを考えるカードを作成する。スプレッドシートを活用することで、他者の考えを参照しながら課題を進めることができるので、クラスメイトのカードと比較する視点も大切にしたい。

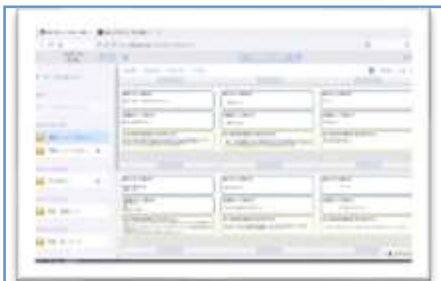
## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・Google Classroom
- ・Google スプレッドシート

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5 分)	<p>本時の学習課題 「教科書にある俳句地図から自分が読み取りたい俳句を選び、松尾芭蕉が①どのような景色を見て②何を感じ、何を伝えたかったのかをカードにまとめる。」</p> <p>・前時までの学習内容（松尾芭蕉がどのような気持ちで旅に出たのか、平泉では何を見て、どのようなことを考えたのか）をふまえ、自分が選択した俳句を再確認する。 【写真 1】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に取り組む課題をスプレッドシート上で示すことで、自分が取り組む学習の見通しをもつことができる。</li> <li>・「本時の学習課題」の達成に向けて、課題に取り組むことが難しい生徒には、個別支援を行いながらクラウドを活用することが「めざしたい学びを増幅させるもの」とあるという認識をもち、生徒たちのアウトプットする時間を重視したい。</li> </ul>
展開 (40 分)	<p>・自分が選択した俳句を読み、松尾芭蕉が ①どのような景色を見て ②何を感じ、何を伝えたかったのかを、スプレッドシートにまとめる。</p> <p>・Google Classroom 上のスプレッドシートから、他者の成果物を参照しながら学習課題に取り組む。</p> <p>・適宜、インターネットを用いて言葉の意味を調べたり、必要な情報を検索したりしながら情報収集を行う。 【写真 2】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の端末上で課題に取り組みながら、同時にクラス全員のスプレッドシートからクラスメイトの課題を参考にすることができる。</li> <li>・目的に応じて、適切に情報を検索できる。</li> </ul>
まとめ (5 分)	<p>・他者のスプレッドシートを参照しながら、自分のスプレッドシートを完成させる。 【写真 3】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスメイトの成果物を何度も参照することで、自分の課題をより質の高いものにすることができる。</li> </ul>

## 1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真 1】これまでの学びを確認



【写真 2】学習班で学びを進める様子



【写真 3】課題の進捗状況を確認している様子

## 児童生徒の反応や変容

- ・自分で学習を進めることが難しかった生徒も、クラスメイトのスプレッドシートを参照することで次の一歩へと学びを進めることができていた。
- ・自分とクラスメイトの成果物を比較することで、さらに質の高いものにしようと取り組んでいた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・全員が自分に合った課題に取り組むために、スプレッドシートを活用しながら、松尾芭蕉のものの見方や考え方、見た景色等について、クラス全体の進捗状況等を参照することができるので、支援が必要な生徒へ個別指導ができるようになった。
- ・一人では課題に取り組むことに難しい生徒にとっても、クラスメイトのものを参考にすることで、課題に取り組むことができていた。
- ・スプレッドシートを活用したことで、必要なときに他者の考えを参照できるため、自分で課題解決しようとする生徒が多く、自らやり遂げた達成感へとつながる仕掛けになっている。